



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年 月 日発表
担当課:熊谷図書館

事業の名称等

企画展「第9回自然科学展～世界の昆虫・身近な昆虫～」の開催について

1. 日時

平成28年7月23日(土) 午前9時～8月28日(日) 午後5時

2. 場所

熊谷市立熊谷図書館 3階 美術展示室

3. 事業概要

目的・内容

熊谷図書館美術・郷土資料展示室では、毎年4回の企画展を開催し、夏は、小中学生の夏休み期間に合わせて自然科学展を開催しております。

今年度は、第9回(合併前から通算して34回目)の自然科学展として、「世界の昆虫・身近な昆虫」をテーマに、普段なかなか見ることのできない昆虫から、私たちの生活の中で見ることのできる昆虫など、数多くの昆虫標本を展示して、昆虫の生態や体の構造などを紹介します。

展示点数:標本箱で約140箱

影響・効果

夏休み期間に合わせた自然科学展で、今年は子どもから大人まで人気のある昆虫を展示することで、親子で展示を楽しむことができます。また昆虫の生態などを紹介することで、子ども達の夏休みの自由研究のきっかけになることができると思います。さらに、身近な昆虫だけでなく、世界の昆虫も展示するので、子ども達がより広い世界に興味を持つこともできると思います。

4. 特徴やPRポイント

今回展のパンフレットは、展示している昆虫の名前を書き込むクイズ形式になっています。展示している標本をよく観察することで昆虫に親しむことができ、また全問正解すると記念スタンプを押し、先着で記念品(記念シャープペン・無くなり次第終了)をお渡しします(記念品が無くなった場合はスタンプのみ)。

5. 担当

熊谷市立熊谷図書館(担当:美術、郷土係)

※資料の有無(有 ・ 無)

担当者 美術、郷土係 柳 光枝

連絡先 048-525-9463

平成28年度 企画展

第9回（通算第34回）自然科学展

こんちゅう

こんちゅう

～世界の昆虫・身近な昆虫～

～ごあいさつ～

春になるとヒラヒラと優雅に舞うチョウ。夏には大きなツノがカッコいいカブトムシ。秋は夕やけの中で飛び交うアカトンボ。私たちの生活の中には、季節の移り変わりを感じることでできる昆虫たちが数多くいます。そして世界には私たちがまだ見たことのない、私たちの想像を超えるような昆虫たちがたくさん生きています。

こうした昆虫たちは、地球上で80万種類以上が知られており、地球上の生き物の半分以上は昆虫であるといわれています。そして私たち人類の“友だち”であり、人類よりも早く地球に登場しましたから、私たちの“先輩”といえるかもしれません。

今回の自然科学展は、夏休み期間中に合わせて、市内個人の方のコレクションを中心に世界の昆虫そして身近な昆虫の標本を展示します。普段何気なく、生活の中で目に留まるチョウやトンボなどから、色あざやかな羽を持つチョウや黄金色に輝くコガネムシなどまで、私たちの“友だち”であるたくさんの昆虫をご紹介します。また体のしくみ、成虫になるまでの過程など、昆虫の不思議な生活や昆虫の生きる自然環境についてもご紹介いたします。

そして今回展をとおして、生き物の大切さや多様性、身近な自然環境を守る心など、様々なことを感じていただければと思います。

最後に開催にあたり、コレクションを快くご出品いただきました吉田文作氏に心から感謝申し上げます、ごあいさつといたします。

会期：平成28年7月23日(土)～8月28日(日)

[休館日：毎週月曜日、8/5、8/12]

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 美術展示室

時間：午前9時～午後5時

入場無料

主催：熊谷市立熊谷図書館

住所：熊谷市桜木町2-33-2

電話：048-525-9463

◆～世界の昆虫・身近な昆虫～

展示室にいる昆虫たちです！

名前を調べて、スタンプをもらおう！！

それぞれの昆虫のヒントをもとに、展示室で探して、名前をかきこもう！！

①



ヒント：夏になるとたくさん見るセミだよ。

④



ヒント：オレンジ色と黄色の羽がとくちょう。きれいなちょう。

⑩



ヒント：春に南から北へ、秋に北から南へ旅をするよ。

スタンプをもらおう！

②



ヒント：熊谷ではよく見られるチョウだよ。

⑤



ヒント：水の中で生きているよ。

⑧



ヒント：みんなに大人気の昆虫だね。

⑬



ヒント：日本の国蝶だよ。

全問正解！おめでとう！

⑭

ヒント：木のえだのマネをするよ。ボクにはハネがあるよ。



⑥



ヒント：青い羽がきれいなチョウだね。

⑪



ヒント：日本一大きなハチ。ちかづかないで。おちついてゆっくりにならね。

⑮



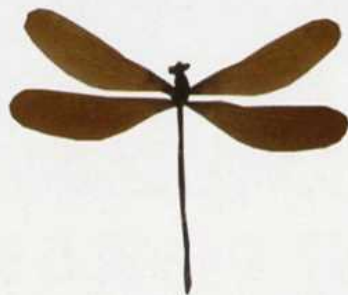
ヒント：小さいけれど、むらさき色のはねがきれいだね。

③



ヒント：幼虫はコクサギの葉を食べるよ。

⑦



ヒント：糸のようにほそいよ。

⑨



ヒント：カラダが金色にかがやいているよ。

⑫



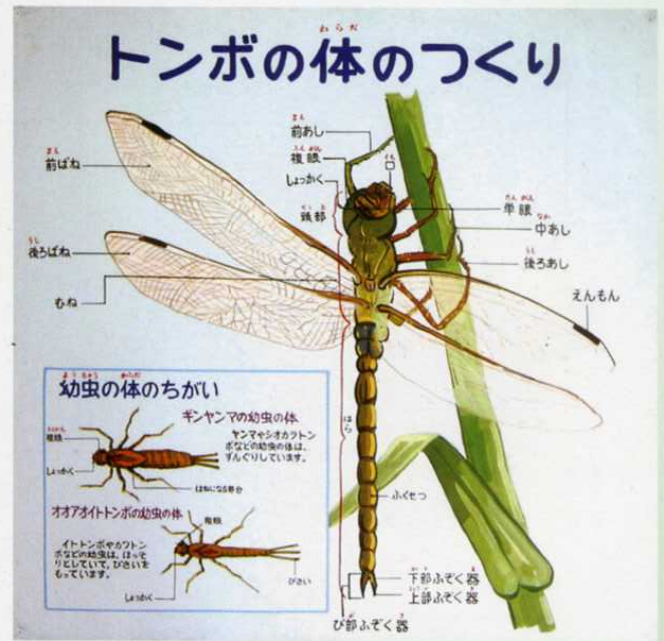
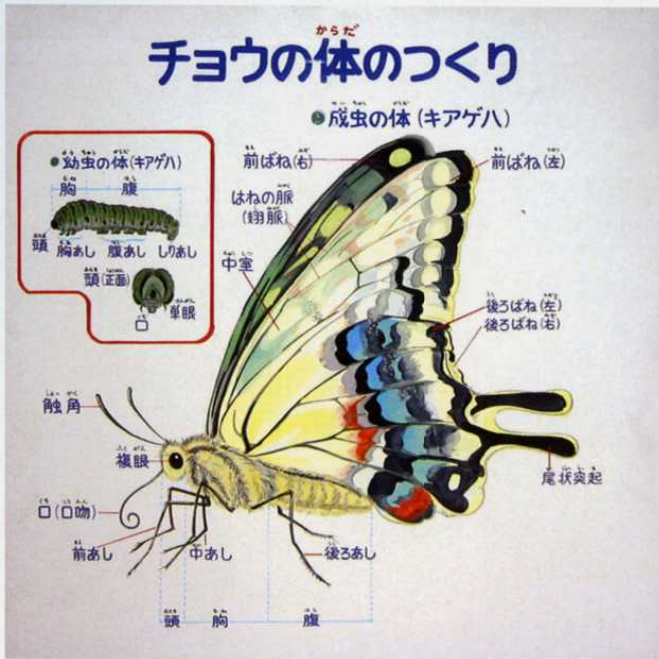
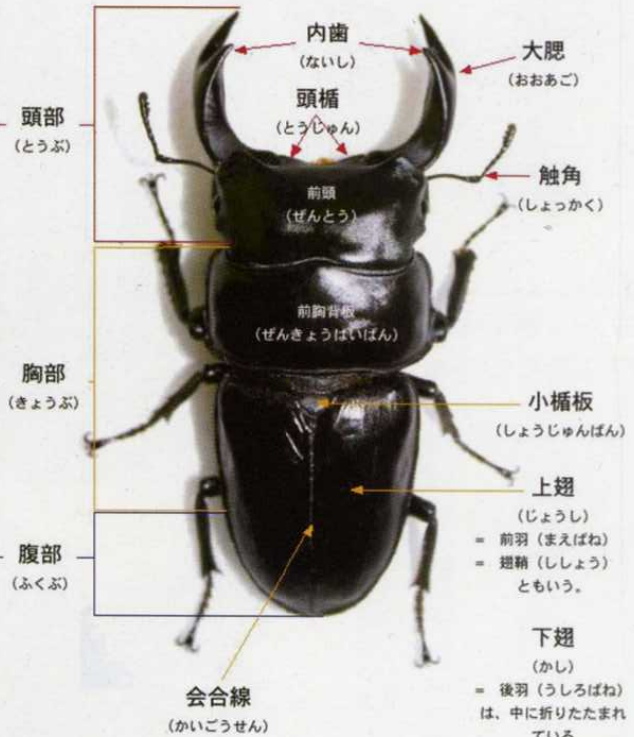
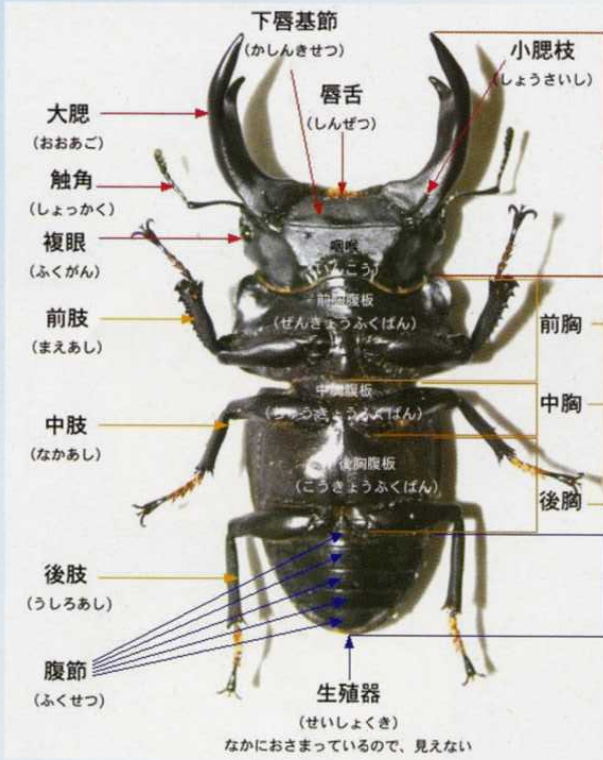
ヒント：幼虫はアリにそだてられるよ。

⑯

ヒント：ツノが三本もあるよ。



~昆虫の体のつくり~ (クワガタ)



昆虫の体のつくりは、大きく分けると、**頭部・胸部・腹部**の3つの部分からなりたっています。それは、**腹側**から、見るとよくわかります。私たちが昆虫の背側から見ておなかだと思っているところは、じつは**胸部と腹部**が合わさったものなのです。

昆虫の**肢**は、ぜんぶ**胸部**からはえています。また、**翅**も**胸部**からはえています。つまり、運動するための**器官**である肢や羽は、胸に集中しています。

胸は全部で3つの部分からつくられていて、それぞれを**前胸・中胸・後胸**といいます。それぞれの胸から肢が一對ずつはえています。また、翅は**中胸と後胸**からはえています。

昆虫は**震動**に敏感で、**耳**のやくわりをする**器官**は、肢についていることが多く、**鼓膜**とよばれる**器官**をもっている場合があります。

また、**頭部**には**複眼**や**単眼**、**口**や**歯**にあたる**大アゴ**などがあります。それから**触角**は、私たちの手や鼻と同じで、さわってたしかめたり、**風**に運ばれてくる**臭い**をかいたりしているといわれています。

腹部には、**羽**にかくれているので普段は見えませんが、**気門**とよばれる部分があります。これは、私たちの鼻にあたる部分で、ここから**空気**をすいこんでいます。